

# 杜のみやこ臨床化学研究会4th ～第3回～

この度、下記の内容にて研究会を開催することになりましたので、ご案内を申し上げます。  
ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願いいたします。  
**堅苦しい研究会ではありませんので、どなた様もお気軽にご参加下さい。**

## 記

〈日時〉 平成31年3月16日(土) 13時25分 ～ 17時00分

〈会場〉 東北医科薬科大学病院 大会議室

〒983-8512 仙台市宮城野区福室1-12-1

〈参加費〉 500円

〈プログラム〉

◆開会挨拶 13:25～13:30 東北医科薬科大学病院 小堺利恵

◆講演 1 13:30～14:30 司会:東北医科薬科大学病院 小堺利恵

タイトル:バリデーションについて 其の二

～検出限界、定量限界、直線性、範囲について～

演者:東北大学病院 診療技術部 検査部門 佐々木 克幸技師

東北医科薬科大学病院 検査部 小堺 利恵技師

内容:試薬検討を実施した際の検討報告書をしっかり理解していますか?

前回到引き続き第2弾となります。

検討を実施する際のポイントはどこか?臨床化学会の「定量測定法のバリデーション算出用プログラムに基づいて」講演して頂きます。

また、認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師の試験でもバリデーションについては毎年出題されます。今年の試験の出題傾向などもこのセッションでは提示します。

～休憩10分～

◆情報提供 1 14:40～14:55 司会:仙台医療センター 播磨晋太郎

富士レビオ株式会社

タイトル:「(仮)HBV最新情報の提供」

～休憩10分～

◆情報提供 2 15:05～15:20 司会:仙台医療センター 播磨晋太郎

協和メデックス株式会社

タイトル:「(仮)各血糖コントロールマーカースの特徴とデータの見方」

裏面に続く

～休憩10分～

◆ワークショップ 15:30～17:00 司会:東北医科薬科大学病院 小塚利恵

タイトル:パニック値の報告、自施設の傾向と設定及び検査結果の自動確定運用

演者:東北医科薬科大学病院 高淵優太郎技師

栗原中央病院 澁谷美咲技師

スズキ記念病院 赤石一幸技師

東北労災病院 山田佳奈技師

JCHO仙台南病院 佐藤詩歩技師

内容:パニック値の報告は検査技師の重要な義務です。そのパニック値、良かれと思って報告しても、臨床から煙たがられることはありませんか?自施設のパニック値の傾向と他施設の傾向・設定基準などを学習します。また自動確定を導入している検査室の運用についても情報共有したいと思います。

主催:社のみやこ臨床化学研究会

共催:(一社)宮城県臨床検査技師会

富士レビオ株式会社

協和メデックス株式会社

**日臨技生涯教育研修制度:専門20点**

認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度 指定研修会

B/5単位、C/5単位

問い合わせ先: 代表 小塚利恵

(東北医科薬科大学病院 検査部)

E-mail: [morinomiyaako.2th@gmail.com](mailto:morinomiyaako.2th@gmail.com)

申し込み方法など 裏面に続く

※参加ご希望の方はE-mailで必ずお申込みをお願いします。  
申し込みは2019年3月10日(日)まで受け付けます。

申し込み先：杜のみやこ臨床化学研究会 小堺利恵

**E-mail: [morinomiyaako.2th@gmail.com](mailto:morinomiyaako.2th@gmail.com)**

ご施設名、ご芳名、ご担当部門、TEL(連絡先)をメールにてお教えてください。

※1度のメールで複数名の申し込みが可能です。

個人情報取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、参加登録のために利用し、他の目的のためには使用いたしません。

## 会場までのアクセス

東北医科薬科大学までの交通機関(JR仙台駅より)

◎JR仙石線を利用

\*塩釜・石巻方面に乗車

陸前高砂駅下車→徒歩7分

◎仙台市営バスを利用

JR「仙台駅」西口(仙台アイリス青葉ビル前)50番乗り場

\*高砂市営住宅西行き

陸前高砂駅下車→徒歩7分

\*蒲生(中野新町)行き

東北医科薬科大学病院入口下車→徒歩3分

◎宮城交通バスを利用

JR「仙台駅」西口(仙台アイリス青葉ビル前)50番乗り場

\*仙台港フェリーターミナル行き

(アウトレット、夢メッセみやぎ経由)

陸前高砂駅下車→徒歩7分



※会場は、小松島キャンパス、若林区の東北医科薬科大学 若林病院ではありませんのでご注意ください。以下URLで福室キャンパスのアクセス方法を確認してください。

<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/access/>

それでもアクセス方法がわからない方は個別にご連絡をお願いします。

次回、第4回は2019年4月20日(土)14時～開催予定です。

内容は前回、今回と学んだバリデーションについて臨床化学会の「定量測定法のバリデーション算出用プログラム」を用いた机上実習を予定しています。その他に精度保証、品質マネジメントシステムについての講演も企画しています。基礎検討の実施方法、学会発表方法、検査結果の解釈など、今後も様々な内容を予定しています。

問い合わせ先：代表 小堺利恵  
(東北医科薬科大学病院 検査部)

E-mail: [morinomiyaako.2th@gmail.com](mailto:morinomiyaako.2th@gmail.com)